



第37回

地域に踏み込むはじめてのいっぽ

フミコムcafe

まちが人を健康にする

-医者が、聴診器の代わりにメガホンを持つまで-



映画「下街ろまん」製作プロジェクト

**医師だからこそ分かったこと。
人が健康に生きるために、薬よりも大切なものがある。**

20年近く医師として診療に関わってきた孫さん。そこで実感したのは、人が心も体も、そして社会的にもトータルに健康であるためには、コミュニティ、つまり「まち」とのつながりが大切であるということ。そんな思いに共感した仲間が集まった谷根千まちぼの健康プロジェクト「まちけん」では、従来の「医療」や「保健」の枠を超えたさまざまな活動を展開し、今般、映画の製作を行いました。

当日は25分ほどの短編映画「下街ろまん」を鑑賞したのち、「つながり」と健康の関係について孫さんと皆さんと一緒に考えたいと思います。



ゲスト

孫 大輔 さん

谷根千まちぼの健康プロジェクト代表
家庭医、東京大学医学部講師

日時：4月18日(木) 19:00~20:30

会場：フミコム (文京区本郷4-15-14 文京区民センター地下1階)

費用：無料

申込：不要 (手話通訳が必要な場合には、4/4までに申込をお願いします。)



【お申込み・お問合せ】

地域連携ステーション フミコム

電話：03-3812-3044 FAX：03-5800-2966

メール：fumikomu@bunsyakyo.or.jp



フミコムは、文京区社会福祉協議会が区や地域住民・ボランティア・NPO・企業・大学等と連携して新たなつながりを創出し、地域の活性化や地域課題の解決を図っていくための協働の拠点です。